

平成28年度第3回保育園運営協議会議事録

日 時 平成29年3月8日（水）午後2時00分から
 場 所 市役所南庁舎2階第5会議室
 出 席 者 伴律子委員、高木式雄委員、星野千陽委員、南千景委員、信田純子委員、
 森望委員、石垣儀郎委員、松田正憲委員、松井友香委員
 事 務 局 萩野こども福祉部長、堀之内こども課長、武田指導保育士、與語主幹、
 石川課長補佐、大澤係長、伊藤主査
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有（2名）
 議 題 （1）平成29年度保育園等利用申込み状況について
 （2）特定教育・保育施設等の整備について
 （3）その他

発 言 者	発 言 内 容
こども課長	<p>ただいまから、平成28年度第3回保育園運営協議会を開催します。会に先立ちましてご報告があります。民生児童委員の改選に伴い本協議会委員を青山みどりさんと茅野よし子さんが退任され、後任に伴律子さんと高木式雄さんが就任されました。</p> <p>茅野さんは本協議会の副会長を務められておりましたが、本日は副会長不在ということで会を進めさせていただきます。</p> <p>伴委員、高木委員にとっては最初の協議会でありますので、協議会の役割について簡単にご説明します。</p> <p>協議会の役割については「協議会規則」に基づき、保育園の運営に関して、ご審議の上、意見をいただくことが主な役割となります。任期は4月から3月の1年間となり、任期は前任の任期を引き継ぐことになり、平成29年3月31日までとなります。</p> <p>また、協議会の内容につきましては、広く市民にお知らせすることとなっており、会議は原則公開で、会議の協議事項についてもその議事録を公開することとなっています。本協議会も事務局で議事録を作成後、委員の皆さんに会長に承認を一任していただいた上で、議事録をご確認いただき公開させていただきますのでご承知おきください。</p> <p>議題に入る前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>（資料確認）</p> <p>議事進行は会長よりお願いいたします。</p>

会長	(会長あいさつ)
会長	事務局から報告がありましたように、新任委員のお二人は初めての参加となりますので、簡単に自己紹介をお願いいたします。
委員	(新任委員あいさつ)
会長	3月31日までの短い任期になりますが、よろしくをお願いいたします。本日、傍聴者が2名いらっしゃいます。傍聴者をお通しください。それでは議題(1)の平成29年度保育園等利用申込み状況について事務局から説明をお願いします。
事務局	(議題(1)平成29年度保育園等利用申込み状況について説明)
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明についてご質問はございませんか。
会長	4月から日進めばえ保育園が開園することによって、全体の定員が増えたと思いますが、日進めばえ保育園は定員116人に対して、在園予定数が66人となっていて50人の残り枠があります。ほぼ4歳児、5歳児となっていますが、これはどういうことですか。
事務局	4歳児、5歳児につきましては、すでに保育園に通っている子どもがほとんどであり、大多数の園児がそのまま今の園に通います。開園から3年目になる米野木台西保育園につきましても初年度は4歳児、5歳児が少なく年度が経過することによって園児が増えてきました。
会長	開園したばかりの園は4歳児、5歳児が少ない傾向があるということですね。
事務局	そのとおりです。米野木台西保育園は現在では5歳児もほぼ定員になっています。
委員	認可外保育施設は定員に空きがありますか。

事務局	市では定員の空き状況について把握していませんので、保護者から施設に連絡していただき、状況を確認のうえ認可外保育施設を利用していただくことになります。
委員	日進市の待機児童は何人ですか。
事務局	愛知県へ報告する基準に合致した人数としては、平成28年10月時点で6人となります。
委員	1歳児について、受入枠と受付数をみると、100名近くが入園できていないということですか。
事務局	転園希望の方もいますので、実際には90名近くの方が案内できていない状況になります。
会長	平成29年度は1歳児の希望が多いということですね。
事務局	他の年齢に比べて多い状況となっています。
会長	1歳児で案内できない人が多いということですが、平成30年度以降も同じような状況になる可能性はありますか。
事務局	今後の整備計画とも関連してくる内容になると思いますが、少しでも解消できるよう取り組んでいきたいと考えています。 今後の計画等については次の議題で説明させていただく予定です。
会長	今後の状況については次の議題に関係しているようですので、次に進めていいでしょうか。 ご説明をお願いします。
事務局	議題（1）、（2）については関連していますのであわせてご質問等いただければと思います。
事務局	(議題（2）特定教育・保育施設等の整備について説明) ・新設の日進めばえ保育園について ・子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

会長	ご意見ありますでしょうか。
委員	<p>全国的に待機児童が多い中で日進市はよく取り組んでいるのではないかと思います。また、日進市の子育て世帯に日進市は住みやすいという意見も伺っています。</p> <p>待機児童については、赤池地区の商業施設の敷地内に保育施設を整備する話がありますが、企業や商業施設と提携していくのは今後待機児童を解消していく取り組みのひとつとなると思います。</p>
会長	子ども・子育て支援事業計画に沿って小規模保育施設を平成31年度までに5施設にするということですね。
事務局	平成29年度に小規模保育施設を2事業者、選考する予定です。
会長	商業施設の敷地内と小規模保育施設合わせて3施設できるということですか。
事務局	<p>商業施設敷地内の保育施設については、事業者と協議中のため決定事項ではありませんが、認可保育園として設置していただくよう要望しています。</p> <p>また、将来的には小規模ばかりではなく、小規模を卒園後、保育を必要とする方の受け皿も考えていく必要があると考えています。</p> <p>平成29年度選考予定の小規模2施設と商業施設敷地内の保育施設については現在の状況を改善するため、0歳児から2歳児の施設を考えています。</p>
会長	他に意見はありますか。
委員	公立、私立各園で、年間何人が入園できないのでしょうか。
事務局	各施設での集計はありませんが、4月から9月までの入園希望者の当初申し込みで150人程度になります。また、10月以降の入園希望者については6ヶ月前から申し込みができるので、今後増えることが予想できます。

委員	<p>住んでいる近くの保育施設に入園できず、遠くの園に通っているという話を聞きます。家から近くてもその施設が定員に達していれば遠くの保育園を案内するということですか。</p>
事務局	<p>各施設の受入人数には保育士の人数や面積に基づいた基準があり、それ以上の受け入れはできない状況です。</p> <p>また、案内する際は、就労状況などの審査基準から保育をより必要とする方へご案内することになり、近くの施設へ案内できる方ばかりではありません。</p>
会長	<p>平成29年度に子ども・子育て支援事業計画の見直しをする予定という話でしたが、基本的な考え方や方針はどのようになっていますか。</p>
事務局	<p>中間見直しですので、根本的なところを変えていくことは考えていないですが、当初の計画と方向が変わった事業などを整理見直ししたいと考えています。</p> <p>この見直しで、先ほど説明しました整備予定の商業施設敷地内の保育施設の位置づけや、現在の状況と乖離している部分を修正していきたいと考えています。</p>
委員	<p>民間の保育施設が増えるのであれば、公立保育園への転園を考える人もいると思うので、転園しやすいように利用料や用具を統一してもらいたい。</p> <p>また、施設案内も施設ごとに記載内容が違うので書式を統一してもらいたい。</p>
事務局	<p>施設案内については、各施設がアピールしたい部分もあるので、今後検討していきます。</p> <p>料金体系については、基本的な保育料は同じ基準になりますが、私立の施設等では公立保育園では行っていない各施設独自の事業を行っている施設もあり、その費用負担はそれぞれに発生してきます。用具についても各施設の特色となりますので統一というのは難しいところです。</p>
委員	<p>日進市の取り組みはよいと思いますが、周りの話を聞くと入園できた方とできなかった方の温度差があるように感じます。</p>

委員	学区外の保育園へ行っている子どもは小学校に入ると周りは知らない子ばかりになると思います。近くの保育園の定員に空きがある場合、そちらへ転園できないのですか。
事務局	近くの保育園へ入所を希望される場合は、随時、転園希望の提出をお願いしています。3歳児以上になると定員枠が増えてくることもあり比較的転園しやすくなります。
委員	年少や年中で小学校区の保育園へ転園することもできるということですね。
委員	資料の1歳児の残り枠が0になっていますが、日進市内の1歳児は実際に多いのですか。
事務局	出生数は毎年1,000人前後で推移しており、育児休業明けの申し込みのため1歳児が多いと予想しています。年度によって大幅に変わることはあまりないと思います。
委員	保育園の入園を希望される方が1歳児が多いということですか。 1歳児が入園しづらいというのは毎年のことですか。
事務局	例年0歳児から2歳児は定員に対して申し込みされる方が多いです。平成29年度は2歳児に比べて1歳児は入りづらく、0歳児は定員に達していない施設もある状況です。0歳児は定員が受け入れ枠ですが、1歳児は0歳児からの進級を引いた残り枠が受け入れ枠となります。
委員	新設の保育園をつくる場合、その地域の出生数に合わせて、その地域に特化して、流動的に1歳児の枠を多くするという事などはできないのですか。
事務局	定員に対する設置基準や、保育士の確保等、他にも解決しないといけない課題が多く現状難しいと思います。将来的な課題になってくると思っています。 保育園は義務教育ではなく、転入者もいますので、ピンポイントで利用者数を予測するのは難しいです。

委員	企業がもう少し保育に力を入れてくれるとよいと思います。子どもを仕事場に連れて行って預けられるようになるのがよいと思います。
事務局	企業主導型保育施設の整備が進められていて、日進市内にも1事業所あり、平成29年度開設予定の施設もあります。企業の協力による設置もこれから進んでいくのではないかと思います。
委員	赤池地区は0歳児から2歳児までの施設が多いですが、今後3歳児以上の受け入れはどうするのでしょうか。
事務局	平成29年度の子ども・子育て支援事業計画の見直しのなかで、今後のことも含め検討して行きたいと考えています。
委員	定員枠が残っている保育園へ駅などで子どもを預かり、バスで送迎するということはできないのですか。
事務局	0歳児や1歳児をバスに乗せて送迎できるのかという問題があります。そういったことを含め検討課題としてさせていただきたいと思います。
委員	基準があるので、その基準をクリアした上で実施していかなくてはならないと思いますが、よい意見だと思います。
委員	小規模保育施設が増えるのであれば、施設の充実や保育内容も含め、保護者が小規模保育施設に前向きに預けたいと思えるようにしてもらいたいと思います。
事務局	小規模保育施設のアピール等の情報の発信については、情報が広がっていくようにしていきたいと思います。
会長	第三者評価はしているのですか。
事務局	保育園の場合、第三者評価は義務化されていません。
会長	他にご意見はないでしょうか。 以上で本日の議題は終了となります。今回が平成28年度最後の協議

	会となりますので、委員のみなさまからごあいさつをお願いします。
委員	(各委員よりあいさつ)
会長	ありがとうございます。 (会長あいさつ)
事務局	長時間に渡りご審議いただきありがとうございました。平成28年度最後の保育園運営協議となりますので、こども福祉部長よりごあいさつ申し上げます。
こども福祉部長	(こども福祉部長あいさつ)
	(午後4時50分閉会)